

2)ワゴンタクシー見直し

①前回会議までのおさらい

ルート	問題点	検討結果
明星ルート	バックアップ車両での対応が頻繁である	コムーター(15人乗り)の導入に向け、事業者と詳細な調整を実施する
	ルート変更による運行時間の短縮	一部地域のサービス低下となるため、豊田南区画整理の進捗に併せて検討する
	不規則なダイヤのため利用しづらい	1時間10分のラウンドダイヤを検討し、運行が可能かどうか検証する
平山ルート	利用者数が少ない	最近では、利用者数が増加傾向のため、利用者数の動向を注視する
	不規則なダイヤのため利用しづらい	利用者数が増加傾向であるなか、ダイヤの変更は得策ではない

②分科会での検討内容

実施日：平成23年5月18日(水)

種別	検討事項	検討結果
明星ルート	ラウンドダイヤ	1時間10分のラウンドで終日運行することができないため、始発から5便は1時間10分、6便目からの3便については1時間20分のラウンドとする
	車両大型化	バリアフリー法への対応が必要となる
平山ルート	利用状況	引き続き、利用者数の推移を注視する。
実証運行	運行基準の制定	実証運行に先立ち、現行路線、新規路線それぞれに応じた基準の制定が必要である

③明星ルート
○ラウンドダイヤ化について

目的:ラウンドダイヤ化により、利用者にわかりやすい発時刻を設定するもの。

条件:基準による制約があるため、1時間10分～1時間20分のラウンドとする。

検討結果:下表「改正ダイヤ(案)」のとおり

改正ダイヤ(案)

		1時間10分				1時間20分			
明星 大学 ⇩ 市立 病院	明星大学	8:15	9:25	10:35	11:45	12:55	14:15	15:35	16:55
	第二武蔵野台	8:16	9:26	10:36	11:46	12:56	14:16	15:36	16:56
	中程久保	8:17	9:27	10:37	11:47	12:57	14:17	15:37	16:57
	程久保八丁目	8:20	9:30	10:40	11:50	13:00	14:20	15:40	17:00
	三井台	8:21	9:31	10:41	11:51	13:01	14:21	15:41	17:01
	三井台東	8:22	9:32	10:42	11:52	13:02	14:22	15:42	17:02
	稲荷沢公園	8:23	9:33	10:43	11:53	13:03	14:23	15:43	17:03
	モノレール高幡	8:28	9:38	10:48	11:58	13:08	14:28	15:48	17:08
	川辺堀之内	8:33	9:43	10:53	12:03	13:13	14:33	15:53	17:13
	東豊田一丁目	8:34	9:44	10:54	12:04	13:14	14:34	15:54	17:14
	東豊田四丁目	8:39	9:49	10:59	12:09	13:19	14:39	15:59	17:19
	日野市役所	8:42	9:52	11:02	12:12	13:22	14:42	16:02	17:22
	市立病院	8:47	9:57	11:07	12:17	13:27	14:47	16:07	17:27
市立 病院 ⇩ 明星 大学	市立病院	8:50	10:00	11:10	12:20	13:30	14:50	16:10	17:30
	日野市役所	8:56	10:06	11:16	12:26	13:36	14:56	16:16	17:36
	東豊田四丁目	8:58	10:08	11:18	12:28	13:38	14:58	16:18	17:38
	東豊田一丁目	9:00	10:10	11:20	12:30	13:40	15:00	16:20	17:40
	川辺堀之内	9:02	10:12	11:22	12:32	13:42	15:02	16:22	17:42
	モノレール高幡	9:09	10:19	11:29	12:39	13:49	15:09	16:29	17:49
	稲荷沢公園	9:13	10:23	11:33	12:43	13:53	15:13	16:33	17:53
	三井台東	9:14	10:24	11:34	12:44	13:54	15:14	16:34	17:54
	程久保八丁目	9:16	10:26	11:36	12:46	13:56	15:16	16:36	17:56
	三井台	9:17	10:27	11:37	12:47	13:57	15:17	16:37	17:57
	中程久保	9:19	10:29	11:39	12:49	13:59	15:19	16:39	17:59
	第二武蔵野台	9:21	10:31	11:41	12:51	14:01	15:21	16:41	18:01
	明星大学	9:22	10:32	11:42	12:52	14:02	15:22	16:42	18:02

○車両の大型化

目的：バックアップ車両での対応を減らし、利用者の信頼感を得るため、現在、10人乗りの車両を15人乗りに変更する。
(平成22年度のバックアップ車両の対応回数:117回)

条件：移動円滑化基準(※)第39条によりバリアフリー対応車両の導入が義務付けられる。

※ 移動円滑化のために必要な旅客施設又は車両等の構造及び設備に関する基準を定める省令(平成18年度)

○車両緒元(乗車定員)

	BF対応車両	BF非対応車両	現行車両(参考)
乗務員	1	1	1
客席	7	14	9
車イス席	1	0	0
合計	9	15	10

○検討結果

ワゴンタクシー導入の目的や、現在の利用状況を考慮すると移動円滑化基準第43条の適用除外認定を受けて車両を大型化し、利用者の増加と事業の収支改善を図ることとする。

ただし、車椅子利用者を含めた全ての人に対する利便を図ることが必要であり、様々な制約はあるが、今後、対応可能な方策を検討していくことが課題である。

④平山ルート

更なる利用者の増加を目的とし、地域を限定してPRチラシの配布を行う。

対象地域： 平山苑住宅周辺

世帯数： 約320世帯

配布方法： 回覧板に添付し各戸配布

配布時期： 平成23年6月下旬

配布チラシ： 別添資料参照

⑤実証運行

実証運行の検討に先立ち、日野市独自の運行基準を制定する。

・何を目的として設定するかが重要である。

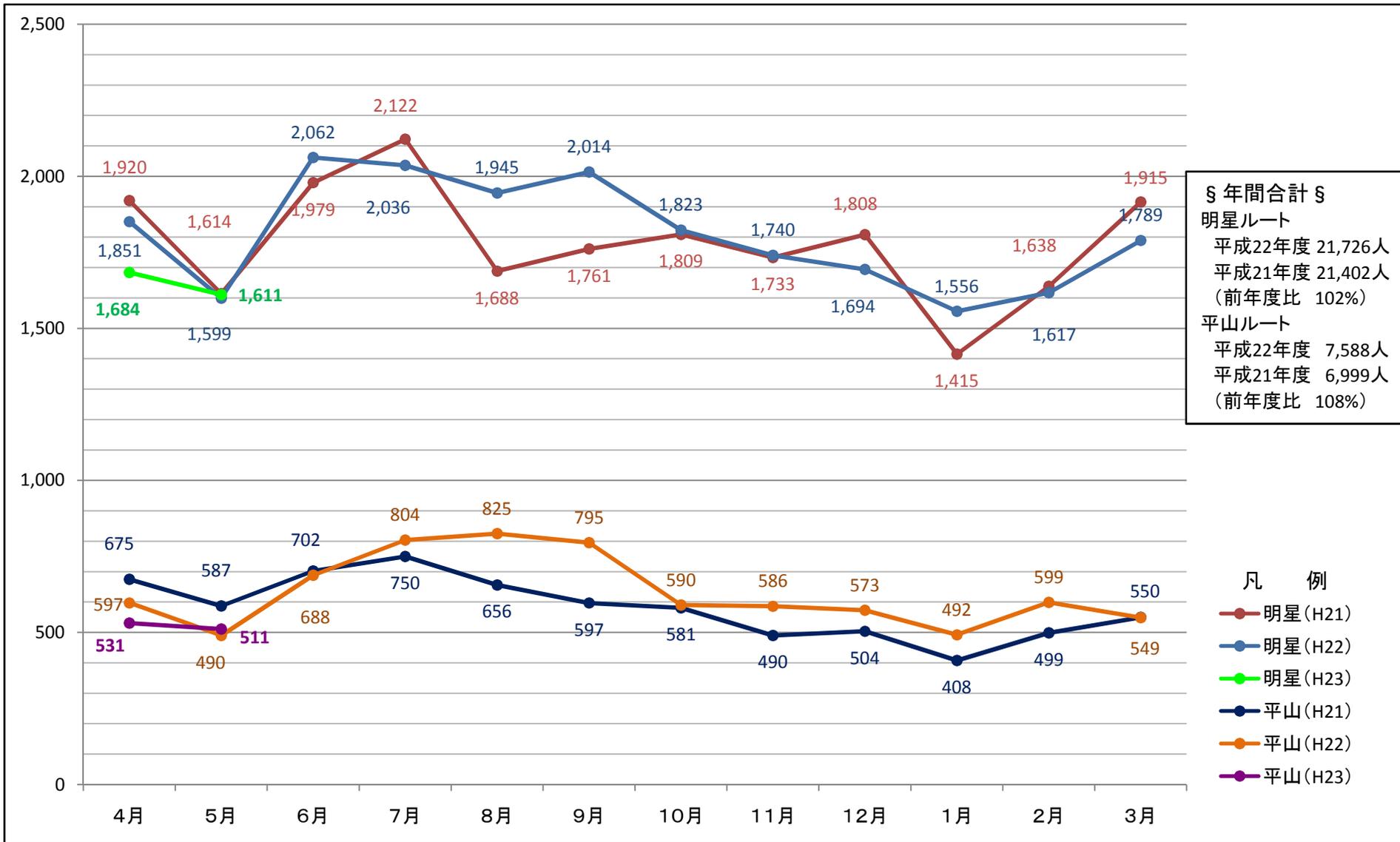
《現行路線》利用者増の目標を設定し、地域への情報提供やコミュニケーションづくりに重点を置く内容とする。

《新規路線》運行事業費の負担について重点を置く。

収支が目標に達しない場合などに、地域負担や運行方法を再検討するような基準が必要である。

・地域や事業者主体の公募制なども検討する(地域でバス検討組織を立ち上げるなど)。

(人) ワゴンタクシー利用人員グラフ(月別)



ワゴンタクシー利用人員グラフ(年度別)

(人)

